



酒田市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました

お問い合わせ／市政推進課政策推進係 ☎26・5704

少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるため、2060年までの本市の人口の中長期展望を示す「酒田市人口ビジョン」および最初の5年間で取り組むべき政策目標・施策をまとめた「酒田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

総合戦略委員会の開催

人口ビジョンおよび総合戦略の策定のため、住民、産業界、関係行政機関、教育機関、金融機関、労働団体、報道機関などで構成する「酒田市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会」において、多



くの意見をいただきました。これまでに3回の会議を開催し、委員からは「酒田の大きな特色である港を機軸にして施策を進めていくべき」などの意見が出されました。

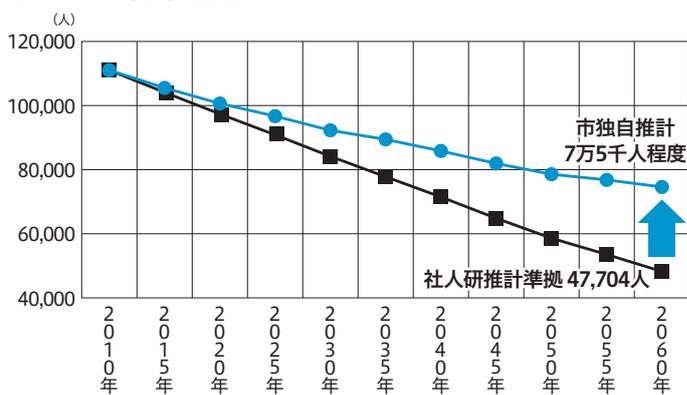
人口ビジョン

国の長期ビジョンや県の人口ビジョンなどを勘案し、市が目指す将来の人口目標を2060年に7万5千人程度とする人口ビジョンを定めました。

この目標人口を達成するために、転出者の抑制と転入者の増加に向け、産業振興や移住施策などにより、将来的な社会増減の均衡を目指します。

また結婚、妊娠・出産、子育てのライフステージごとの切れ目のない支援により、合計特殊出生率の上昇を目指します。

●人口の将来展望



【社人研推計準拠】

国立社会保障・人口問題研究所の推計人口を、2040年までの傾向を延長して推計

【市独自推計】

- 若い世代の社会増減が2025年までに均衡し、その他の世代も2040年までに均衡
- 合計特殊出生率が2035年までに2・07に段階的に上昇

総合戦略

人口ビジョンに掲げた将来人口の目標実現に向けて、総合戦略で取り組むべき4つの基本目標と、最初の5年間で取り組んでいく具体的な施策と事業を設定しました(次ページ)。

◆酒田市まち・ひと・しごと創生総合戦略について、詳しくはホームページを参照してください。

総合戦略の策定にあたり実施した意識調査に対し、多くの市民の皆さんのご協力をいただき、ありがとうございます。

また今回のアンケート調査の実施にあたり、調査対象者として4千人の方を無作為に抽出したため、療養中の方などアンケートへの記入ができない方が対象となっている場合があります。不快な思いをさせてしまい、心よりお詫び申し上げます。



スーパースター?の扱いにご注意!

酒田市まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標Ⅰ “働きたい”がかなう酒田をつくる

【数値目標】
5年間で
新規就業者を
600人創出

- 1. 地域資源を活かした産業振興と創業支援**
 - (1) 重要港湾である酒田港を活かした産業振興
 - (2) 地元企業の事業拡張の促進
 - (3) 創業支援の強化
 - (4) 企業誘致の推進
 - (5) 再生可能エネルギー関連産業の振興
- 2. 魅力あふれる農林水産業の振興**
 - (1) 担い手への施策の集中支援と農地集積および複合経営などの推進
 - (2) 6次産業化と農商工連携の推進
 - (3) 農林水産物の海外輸出の促進
 - (4) 地域循環材システムの構築
 - (5) 水産業の持続的な発展
- 3. 観光産業の振興と交流人口の拡大**
 - (1) 観光振興計画中長期戦略の構築と推進
 - (2) 観光資源の磨き上げと活用
 - (3) 着地型観光の推進
 - (4) 交流拠点となる庄内空港の利活用の促進
 - (5) 広域観光の推進



基本目標Ⅱ 酒田への新しい人の流れをつくる

【数値目標】
5年間で
移住者数
300人

- 1. 若者の定住促進**
 - (1) 高校生・大学生の地元就職の機運醸成
 - (2) 市内企業への就職を希望する若者への経済的支援
 - (3) 郷土との絆や愛着の醸成
 - (4) 地元高等教育機関と連携した定住促進策の推進
- 2. 移住・定住に向けた総合的対策の推進**
 - (1) 移住相談総合窓口の一本化
 - (2) 移住・定住に関する情報発信の充実
 - (3) 移住を後押しする支援制度の拡充
 - (4) 移住者の定着化に向けたフォローアップ
- 3. 元氣な高齢者の移住促進**
 - (1) 「生涯活躍のまち（日本版CCRC）※」構想の実現に向けた検討



※東京圏の高齢者が地方などに移住して、地域住民と交流しながら健康で活動的な生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることのできる地域づくりを目指すもの

基本目標Ⅲ “結婚・出産・子育ての希望”がかなう酒田をつくる

【数値目標】
5年後の合計特殊
出生率 1.7
(出生数:760人)

●参考
平成25年の合計特殊
出生率 1.54 (出生数:
734人)

- 1. オール酒田による出会い・結婚支援の推進**
 - (1) 出会いの場を創出するための結婚サポーター活動の推進
 - (2) 地域の特性を生かした婚活イベントの開催
 - (3) 婚活に取り組む民間団体との情報の共有化および企業と連携した結婚支援事業の展開
- 2. 妊娠・出産から子育てまでのライフステージに応じた支援**
 - (1) 子育ての不安感・負担感の解消
 - (2) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の促進と女性の活躍促進
 - (3) ライフプランの啓発や出産適齢期などの知識の普及
 - (4) 不妊に悩む夫婦に対する支援
- 3. 特色ある教育の推進**
 - (1) 学力向上対策と教育支援の充実
 - (2) 英語教育の充実



基本目標Ⅳ “つながり”と“安心”にあふれた「住み続けたい」酒田をつくる

【数値目標】
住民意識調査で
「住みよい」と
回答した者の割合
100%

●参考
平成27年度の住民意
識調査で「住みよい」
と回答した者の割合
72.6%

- 1. 広域連携の推進による地域の活性化**
 - (1) 山形新幹線庄内延伸の実現
 - (2) 庄内北部定住自立圏の形成
 - (3) 広域観光の推進 <再掲>
- 2. 賑わいのある生活基盤づくりの推進**
 - (1) 中心市街地や商店街の賑わい創出
 - (2) 小さな拠点とネットワークの形成
 - (3) 路線バスなど地域公共交通の利用促進
 - (4) 地域コミュニティ活動の確保
 - (5) 高齢者や障がい者が活躍できる環境づくり
 - (6) 東北公益文科大学と連携したまちづくりの推進
- 3. 安全・安心な暮らしを守る環境づくり**
 - (1) 防災体制の強化
 - (2) 健康で生きがいのある生活と地域包括ケアの推進
 - (3) 空き家対策とストックマネジメント

